

# 在宅医療助成勇美記念財団 寄付講座シンポジウム

世界一の長寿先進国である我が国では、今後さらに後期高齢者、超高齢者の増加が予測されており、医療に関しては、これまでの病院や施設中心のやり方から、居宅で行う在宅医療を進めて行く必要があります。本シンポジウムでは、厚生労働省の方に来ていただいて在宅医療の今後の方向性についてご講演いただくとともに、このような時代における今後のあるべき在宅医療の姿を各専門の立場からお話いただき、議論をし、地域住民の方々に広く啓蒙していくことを目的とします。

日時

平成**27**年**11**月**8**日（日） 13時～17時30分（12時受付開始）

会場

グランフロント大阪 ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム3

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F

JR大阪駅ノースゲートビルディング、3F改札口のエスカレータを降り、2F連絡デッキからグランフロント大阪北館タワーBまで直線。ナレッジキャピタル地下2F。 <http://www.congre-cc.jp/access/>

申込

【参加費無料】 定員200名（要予約制） **平成27年10月8日（木）10時より受付開始予定**

参加申し込みは放送大学HP「特別講演会・公開講座」の申し込みフォームからのみ受け付けています。

※お電話・FAXでのお申し込みはできません。 [http://www.ouj.ac.jp/hp/o\\_itiran/tokubetu/](http://www.ouj.ac.jp/hp/o_itiran/tokubetu/)

## 【プログラム】

### 第Ⅰ部

基調講演 13:00 - 14:15

基調講演1：「在宅医療と地域包括ケア」（45分）

武田 俊彦（厚生労働省 政策統括官（社会保障担当））

基調講演2：

「基礎自治体における在宅医療推進会議のあり方」（30分）

田城 孝雄（放送大学教授）

### 第Ⅱ部

オーバービュー講演およびパネル討論 14:30 - 17:30

「これからの在宅医療のあるべき姿は

— 地域包括ケアシステムの導入を見据えて — 」

1. オーバービュー講演「在宅医療とは」（45分）

神出 計（放送大学客員教授・大阪大学大学院  
医学系研究科保健学専攻教授）

2. 各在宅医療関連専門職からの講演（各15分）

- a. 行政 豊中保健所 後藤良輔
- b. ケアマネジャー 城見会アムスケアプランセンター 山本清美
- c. 訪問看護師 さつき訪問看護ステーション 玉井真由美
- d. 訪問薬剤師 グリーンメディック薬局 多田耕三
- e. 訪問リハビリテーション さつき地域事業センター 鎌田大啓
- f. 地域包括支援センター保健師 能勢町保健福祉センター  
橋本澄代

3. 全員でのパネルディスカッション 質疑応答（30分）

4. まとめ

 **放送大学** 大阪学習センター

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88 TEL.06-6773-6328